

## 令和8年度都立葛西南高校（定時制）における教科指導の重点

重点教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校段階までの学び直しを含めた、国語の基礎学力の向上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元における漢字の学習として、漢字テストを実施する。</li> <li>・学習のつまずきを捉え、放課後や長期休業期間の補習・支援を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学習を土台に、自らの考えを言語化し、正しい文章で表す能力を育む。</li> <li>・文学作品を積極的に読み深め、言葉や表現に向き合う学習を通して、読解力の向上を図る。</li> </ul>
地歴・公民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容が現代の社会や日常生活との結びつきについての実感し、今後に生かしていこうとする意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間、学習する目標を提示したり、導入を工夫し、授業に主体的に参加できるようにする。</li> <li>・日ごろからニュースを取り上げ、過去と現在との結びつきを感じられるようにし、興味を持たせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つの事象に対して様々な考え方が存在することを示し、見る角度によって、考え方が異なることを実感できるようにする。また、その際に、生徒自身の考えと理由をまとめさせる機会を設け、後日、いくつかを紹介して共有して自己肯定感の高まりにつなげる。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校数学の理解の前提となる、算数及び中学校数学の基礎的な知識及び技能の定着を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒一人ひとりの苦手な単元をICT教材を活用することで個別最適な学習を実施。</li> <li>・学習のつまずきを放置せず、少人数指導や放課後学習などで着実に補習・支援を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力差に応じて段階的に課題を設定し、事象を論理的に考察することで、本質を的確に捉える力を育成する授業の実施。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の事物・現象に関する観察や実験を通して、科学的に探究する力の育成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験や観察を通して、物理量の単位・測定・計算などの基礎技能を繰り返し練習する。</li> <li>・学習のつまずきを捉え、放課後や長期休業期間の補習・支援を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に身近な事象について、学習内容から知識に基づいて探求的に学習する。また、文化祭・自由研究等で「身の回りの科学」をテーマとした科学的な思考を表現する機会を設ける。</li> </ul>
外国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校段階までの学び直しを含めた、英語の基礎学力の向上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新出単語のみならず、既習とされている単語や文法も復習しながら内容を抑えていく。</li> <li>・学習のつまずきを捉え、放課後や長期休業期間の補習・支援を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを土台に、自らの体験や考えを言語化し、意図を伝えるために必要最低限の文法で表す能力を育む。</li> </ul>